

# 第2回

## ことうら 未来 会議

これからの  
まちづくりについて  
一緒に考える



みなさんはどんなまちに住みたいですか？町民一人ひとりが生き生きとした魅力あるまちづくりにするため、これからの琴浦町について対話しませんか？

企画政策課

# はじめに「琴浦町ってどんな町」



H16.9.1に東伯町と赤碕町が合併して誕生

\* 人口16,832人（男7,951人、女8,881人）

高齢化率37.1%（R3.8月時点）

合併当時の人口は約20,600人（約20%減少）

\* 総面積139.97km<sup>2</sup>

here!!



## 赤碕中2年生が考える未来に残したい町の良いところ

### ◆暮らしやすい◆

災害少ない、高速が近くて便利、待機児童いない  
物価安い、土地が広い、家でBBQができる、水道水が飲める  
犯罪が少ない、子育てがしやすい

### ◆美味しいものが沢山で満足◆

特産物が多い、食べ物おいしい、給食おいしい、果物はもらえる  
牛乳、牛骨ラーメン、東伯和牛、梨、魚、風呂敷まんじゅう  
グランサーモン、米、カニ

### ◆自然で遊べる、楽しめる◆

星・海・緑・空気・夕日が綺麗、山と海が近い  
アウトドアが楽しめる、秘境多い  
化粧川、大山、船上山、鳴り石の浜、三度笠、たこ公園

### ◆まちは人で成り立つ◆

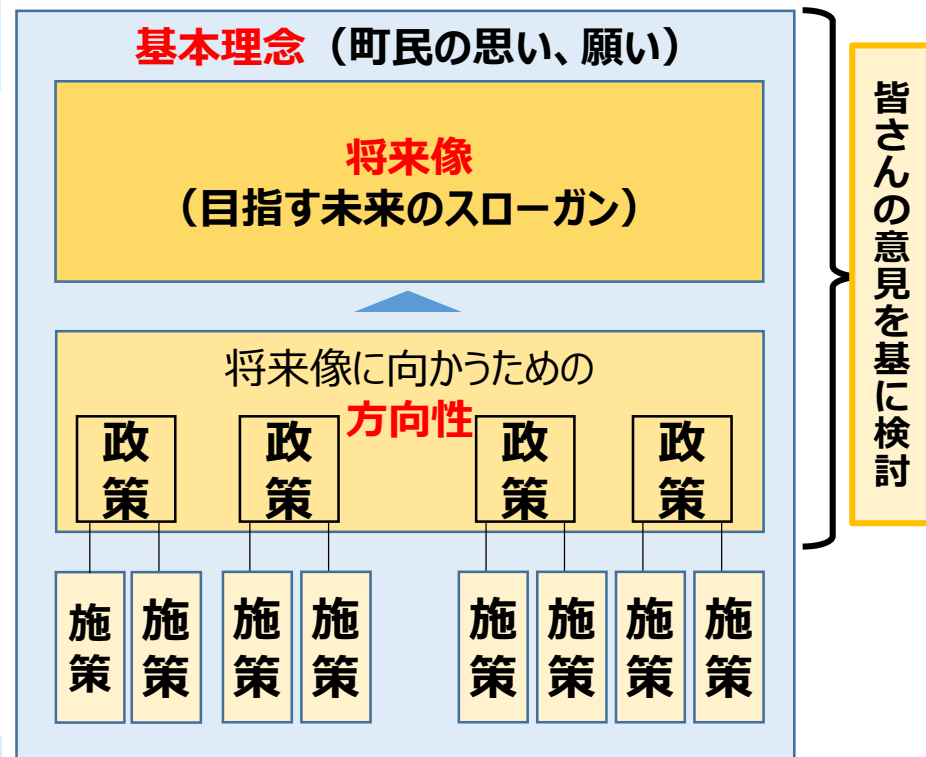
人が優しい、美男美女、地域の人が学校行事に参加する  
元気がいい、近所づきあいがある、地元愛にあふれている  
小中とメンツがあまり変わらない

## ■ 琴浦町の新しいまちづくりの指針をつくります

- 新まちづくりビジョン（第3次琴浦町総合計画）
- 計画期間 令和4年度～13年度（10年間）
- 琴浦町の未来を示す、住民手作りの設計書
- どんなまちにしたいですか？どんなまちに暮らしたいですか？皆さんの声を起点につくります。
- 住民ワークショップを開催
  - ①ことうら未来会議（町民、高校生、大学生）
  - ②中学生ワークショップ（東伯中、赤碇中の生徒）
  - ③オンラインワークショップ（町出身の県外の学生・社会人）

## ■ ことうら未来会議（あなたの声で未来をつくる）

- 参加者：無作為抽出により応募された町民、中央育英高校、鳥取大学生、町職員
- 会議は、高校生からお年寄りまで、幅広い年代が集まった町の縮図
- 2日間のプログラムにより、10年先の理想の琴浦町の姿、まちの強み、弱みについて話し合います。
- 琴浦町をこれからも安心して暮らしていくことができる「まち」にするためには、どんなことに取り組んでいくことが大切なのかを一緒に考えていきます。





## ① 人口減に適応した地域社会をつくる

- 地区ごとの人口ビジョンと地域ビジネスにより、町外に流出した人とカネの1%を取り戻す（ことうら回帰1%戦略）
- 地域の課題を自ら解決する新しいコミュニティづくり
- 自主防災組織の育成による地域防災力の向上
- 日常生活の移動を支える持続可能な地域交通
- 都市集中から地方分散の流れに乗り、ワーケーションや副業で都市部の人材を受け入れる
- 日々の暮らしの充実や経済の自律的発展により、町の魅力を高めることが最も優れた人口減対策ではないか

## ② 大人も子どもも「ふるさと」に誇りと自信を

- 結婚、出産、子育ての希望に応え、子どもを産み育てやすい環境をつくる
- ICT教育により主体的で個別最適な学びの実践
- 地球的規模で考え、地域で活動する人材の育成
- まちをフィールドにふるさとキャリア教育を推進
- 地域ぐるみの子育て、教育（コミュニティスクール）
- 歴史文化資源の価値、魅力の発信と教育との連携
- 文化芸術活動の振興と後継者育成
- 地域づくりの担い手となるリーダーの育成

## ③ 全世代が活躍する健康寿命日本一のまち

- 健康で活躍できる期間を伸ばすことに着目した介護予防
- 若年層に対する健康づくりの意識改革
- 高齢者が元気でやりがいを持って働くことができる環境づくり
- ICTを活用した医療体制

## ④ 力強い産業を守り、伸ばす

- 町内商工事業者への雇用促進と新分野の創業、起業の支援
- 新技術の活用による一次産業の省力化と収益性の向上
- 地元消費の促進による地域内経済循環の実現
- 地域外から稼ぐ観光により産業全体を活性化
- 道の駅の機能強化と琴浦産品のブランド化
- アウトドアとワイナリーでコロナ後の稼ぐ観光2.0

## ⑤ 持続可能な循環型社会への転換を目指す

- 家庭ごみの減量化とリサイクルの推進
- 脱炭素社会に向け環境負荷の少ない再生エネルギーの導入促進
- 地域新電力会社によるエネルギーの地産地消

## ⑥ 町民・企業と行政との協働によるまちづくり

- 町民との情報共有と新たな住民参画の仕組みづくり
- 企業や外部の知恵や資金による行政施策の推進
- 公共施設の複合化や統廃合により施設数が減っても質を高める
- まなびタウンのリニューアルで多世代の交流と情報の拠点に

# 9/5 第1回ことうら未来会議の結果①



## 住民が考える 10年先の理想の琴浦

### 子育て

- 子どもが育つ環境が整備されたまち
- みんなで子育てできるまち

### 教育

- セカイをつなぐまち（国際教育）
- 学びの可能性を生み出すまち

### 健康

- 人と人がふれあう元気なまち
- IT医療が進んだまち

### 食

- 食でつながる笑顔あふれるまち

### 仕事

- 役場と共に仕事のコミュニティを築くまち
- 自給自足で経済循環していくまち
- 仕事満タンのまち

### 観光

- 内外問わずワクワクを育てるまち
- 掘り出しモノいっぱいのもち
- ホットな交流があるまち（サウナとかけて）

### 環境

- 資源（再生可能エネルギー）を活かした豊かなまち

### 地域

- 住民同士が手と手を繋ぎあうまち
- みんなが活躍できるまち

### 情報

- お得な情報がみんなに届くまち

### 交通

- いつでもどこでも移動できるまち

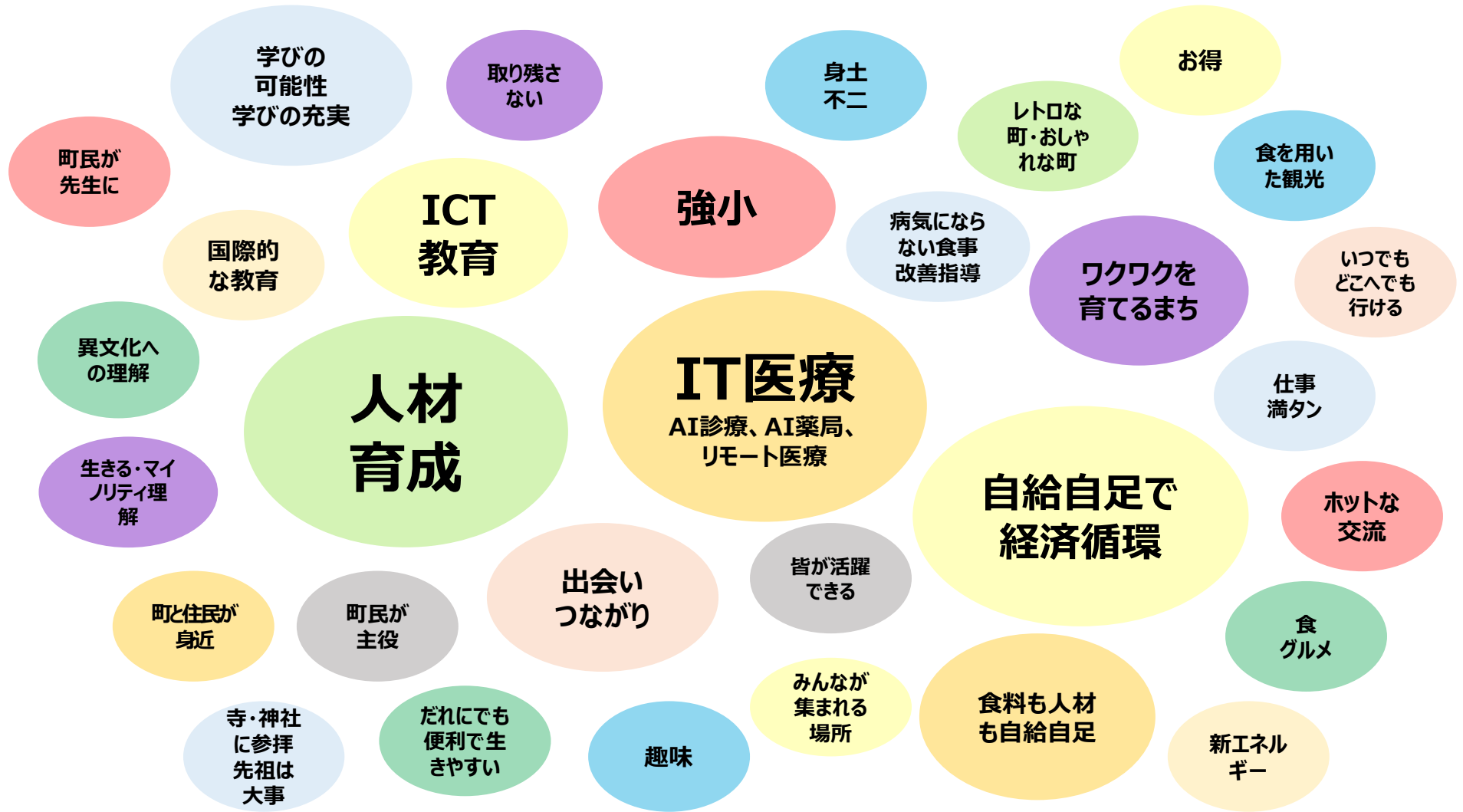
### ファイラン

- 強小のまち（施設などの統合、集約、ダウンサイジング）

### 満町足民

- 町民の声が届き、実現するまち

## ～みんなが気になったキーワード～



# 住民アンケート調査結果①



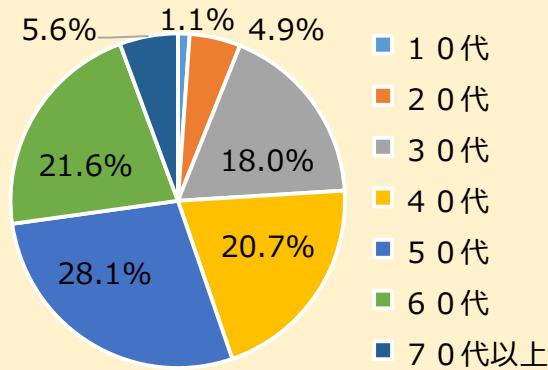
回答数

447人

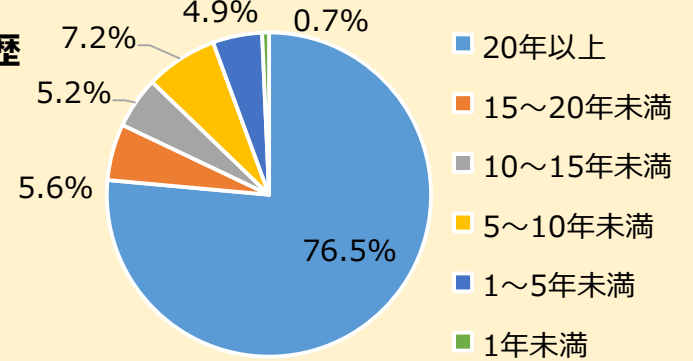
/2,000人

(回答率：22.4%)

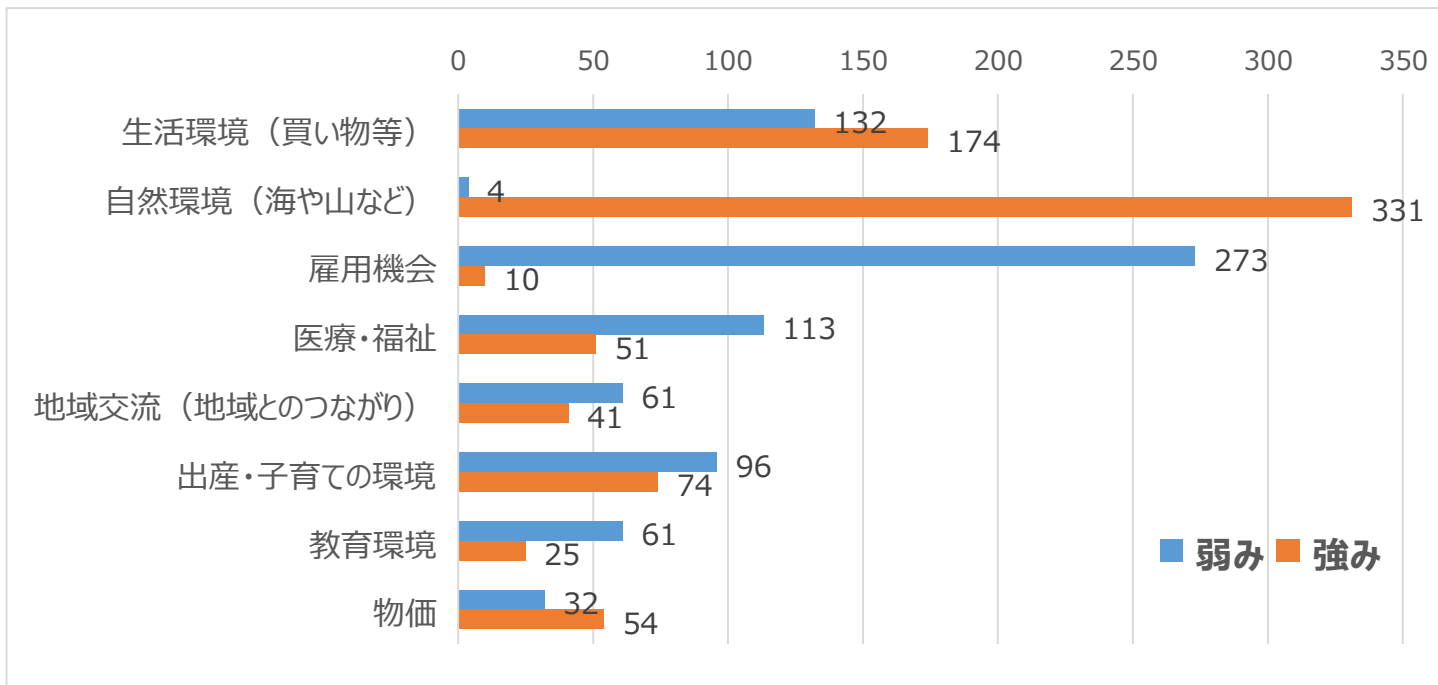
年齢



町内  
在住歴



## Q 町外から移住者を受け入れるにあたり琴浦町の強みと弱みは何ですか？



以下、回答数の多い順

強み

1. 自然環境



2. 生活環境

3. 出産・子育ての環境

弱み

1. 雇用機会



2. 生活環境

3. 医療・福祉



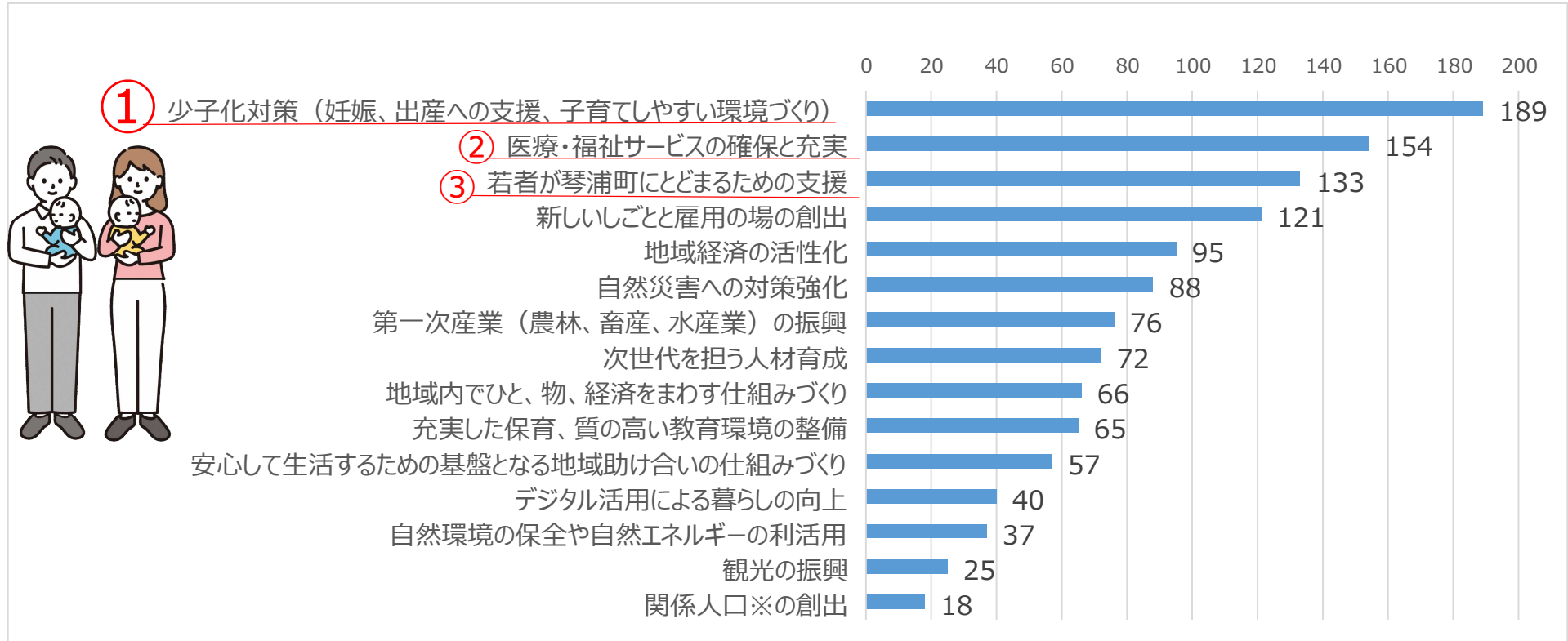


# 住民アンケート調査結果②



小さいくせに  
ぜんぶある。  
彗星コトウラ

## Q 琴浦町が重点的に取り組むべきことは何ですか？



## Q 琴浦町がどのような町になれば住みたいですか？

回答数が多かった項目

1. 医療・福祉サービスが充実しているまち
2. 子どもを産み、育てやすい環境づくりが進んだまち
3. 商業施設など買い物に便利なまち
4. 交通に便利なまち
5. 就きたい仕事に就けるまち
6. 自然災害に強いまち

